

# 研究テーマ

読み書きと記憶の困難さを支援すること  
とで学習意欲を高める取り組み

川崎市立川中島小学校 盛光秀之

## 対象児童の実態①学習状況

- 小学6年生 女子
- 不注意な面が強く、低学年の頃は毎日放課後に忘れ物を取りに来ていた。
- 漢字を覚えることが苦手で、形をとらえることも読みの記憶を保持することも難しい。
- 理科が好きで、先生の話の聞いているだけで内容はよく覚えている。
- 読むことと書くことにとても時間がかかり、学年が進むにしたがって学習意欲は減退している。特に社会は歴史の学習に入り本人の苦手意識が強くなっている。



## 対象児童の実態②学校内支援の経歴

- 3年生の頃から授業についていくことが難しくなり、国語と算数で週に2時間程度取り出しの個別学習を受けていた。内容は基礎的な漢字の読み書きや四則演算が中心→4年生まで続けたが苦手なことの練習だったので効果はあまりなかった。
- 昨年度（5年生）、取り出しで理科のテストを実施した。自分で取り組むと2割程度の解答だったが、読み上げたところ8割は理解していた。
- WISCの結果は2年生のときは100程度あったが、5年生では75まで落ちている。



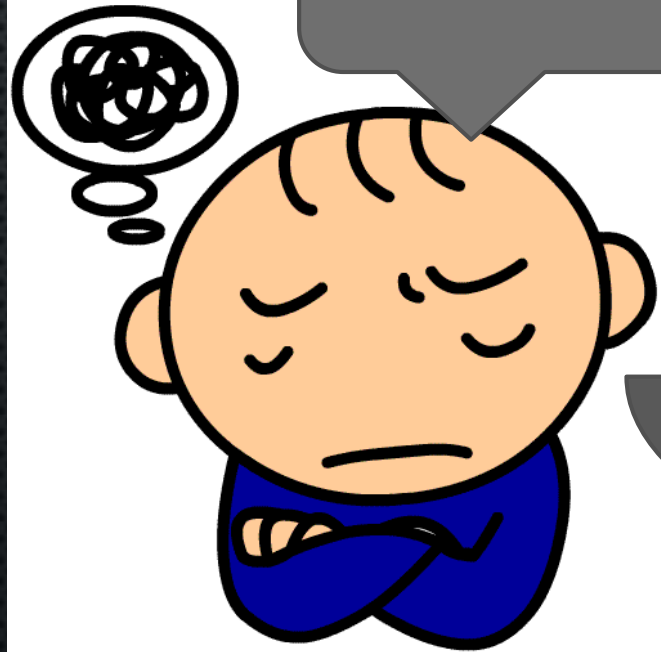
## 対象児童の実態③自己理解に関する聞き取りアンケート

- 読むことや書くことがとっても苦手。連絡帳を写すのも時間がかかりすぎて今ではやらない。
- 漢字は何度練習しても覚えられないし、書き順は特に覚えられない。
- 集中が続かない、周りが気になって授業中でもすぐにおしゃべりをしてしまう。
- みんなができることができないのはすごく恥ずかしい。

# 研究仮説

対象児童は入出力が上手くできないために本来持っている力が十分出すことができず、学習意欲が減退していった。そのため学習機会の減少からWISCの結果も下がったのではないかと考えられる。よって、読むことと書くことを支える機器（iPad）を自分のツールとして使用することにより学習への意欲が向上していくのではないかと考えた。

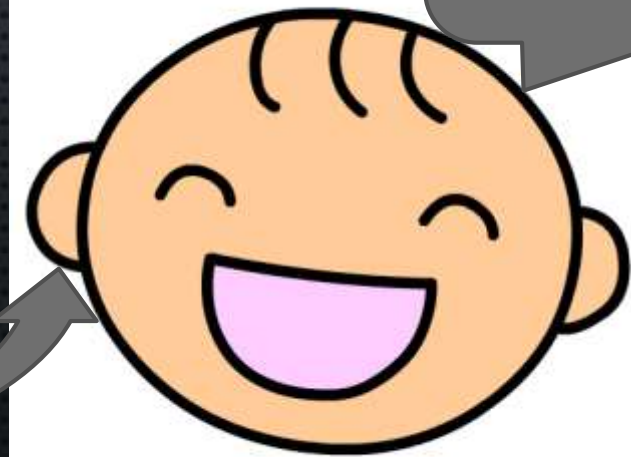
読み書きが難しくて勉強するのはもういいよ



iPadで読み書き  
を支える



iPadがあれば私もみんなと一緒に学習できる





# 当初のねらい

- ①漢字の読みを支援して、教科書の内容を理解できるようにする。
- ②書きの力を支え、書くことに対して自信をつける。
- ③教室内でiPadを使えるように、クラスの友達の理解を得ていく。

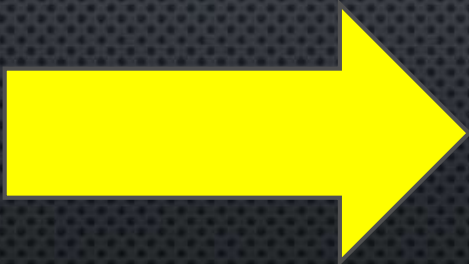
# ①読みを支えるために（状態把握）

- 読みの様子の動画を入れます

# 読みの困難さから支援を考える

## 現状

- ・ 漢字は特に熟語がほとんど読めない。
- ・ 勝手読み、飛ばし読みがある。
- ・ 読むことに力を使い、ほとんど内容理解ができない。



## 支援するために選んだアプリ

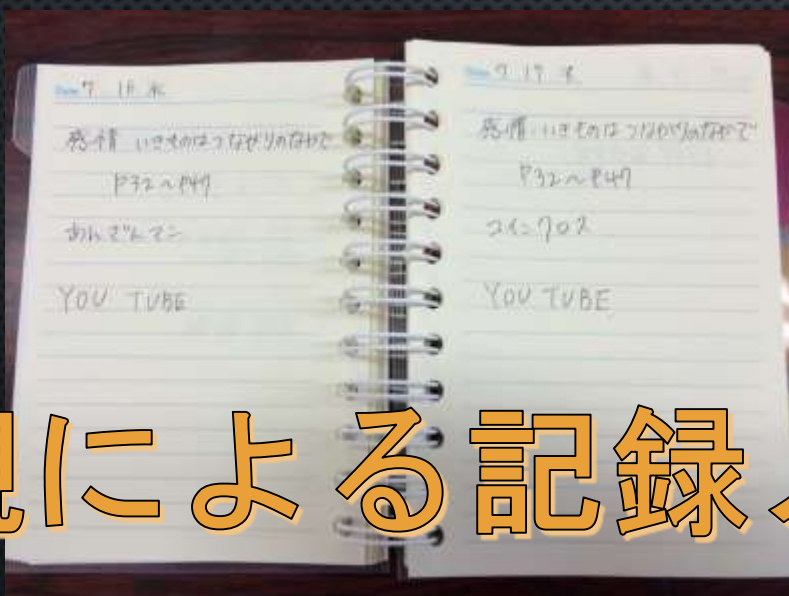






# ボイスオブデイジー

担任と相談して音読の宿題で  
デイジーを使うことにした。  
保護者に毎日の様子を記録しても  
らったところ、自発的に学習するこ  
とが増えている。



ボイス オブ デイジーはマルチメディアDAISY  
に対応したDAISY録音図書プレイヤーです。

## 母親による記録ノート

# 結果

- デイジーで練習した後の音読の動画



# 社会は苦手さが強く出ていた

- 読み書きが苦手な対象児童にとって、漢字が多くなる歴史の学習は困難さが増して学習意欲が減退していた。少しでも学習への意欲が向上するようにと支援を考えた。

画像



## 音声入力で検索 YAHOO! 安心ネット

鎌倉見学の学習前に、音声読み上げ機能を使って鎌倉について聞くことで学習できたことで興味をもって校外学習に参加できた。  
本人の読みに対する苦手さも音声読み上げ機能が助けてくれている。

画像



# 成果

- 毎日のデイジーでの学習で、教科書の内容を理解できるようになった。
- 社会は読み上げ機能をつかうことで意味理解できることが増え、学習に対する意欲が向上している。

## ②書きを支えるために（現状把握）

- 板書をノートにとる動画



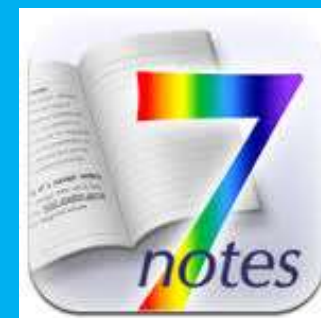
# 書きの困難さから支援を考える

## 現状

- ・低学年の基本の漢字も記憶できていない。
- ・複雑な漢字はお手本が隣にあれば、書くことができるが枠からはみ出してしまう。
- ・書き順は全く覚えていないが本人はあまり気にしてはいない。



支援するために選んだアプリ



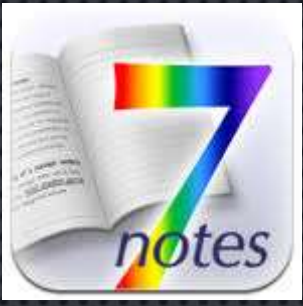


## 常用漢字筆順辞典

自分で検索して、字形をしっかりと確認することができた。

実際使用している動画





# 7 n o t e s

漢字を選択する力があるので、筆順漢字を使いこなしていたが、熟語を調べることは難しいのでこのアプリを使うことにした。

調べたい漢字を手書き入力で調べることができるので、困っていた夏休みの宿題に利用することができ、本人の意欲が向上した。

実際使用している画像

# 成果

- 今までは、課題がでてもすぐにあきらめていたが自分から学習に取り組むようになってきている。
- 自分から、漢字練習をしたいと言い、漢字学習のアプリを追加することになった。



### ③ i P a d を教室へ持ち込む環境を作る

本人の気持ち

- 自分だけがみんなと違うものを使うことに対して不安がある。

保護者の気持ち

- 説明もなく i P a d を教室に持ち込むのは他の児童から不満がでるのではないか。



児童アンケートの実施と啓発授業

# アンケート実施 →啓発授業につなげる

がくしゅう かん  
学習に関するアンケート。

年 組 ( )。

しつもん 質問① がくしゅう こま 学習で困っていることはありますか。あ 当てはまるもの全てに○  
すべ をしてください。

はなし 話をすること はなし き 話を聞くこと し よ 字を読むこと かんじ よ 漢字を読むこと  
かんじ か 漢字を書くこと けいさん 計算すること すわ じつと座っていること そうぞう 想像すること  
さくぶん か 作文を書くこと その他 ( )。

しつもん 質問② きょうしつ も ち こ 教室に持ち込めるといいなと思う学習を助ける用具はありま  
おも がくしゅう たすけるようぐ すか。あ 当てはまるもの全てに○をしてください。

そろばん でんたく 電卓 パソコン あいぱど iPad スマフォ うでどけい 腕時計 デジカメ。

その他 ( )。

がくしゅう かん  
6年3組学習に関するアンケート結果 回答35名。

しつもん 質問① がくしゅう こま 学習で困っていることはありますか。あ 当てはまるもの全てに○  
すべ をしてください。

はなし 話をすること (5) はなし き 話を聞くこと (3) し よ 字を読むこと (2)  
かんじ よ 漢字を読むこと (4) かんじ か 漢字を書くこと (8) けいさん 計算すること (10) じ  
すわ じつと座っていること (1) そうぞう 想像すること (4) さくぶん か 作文を書くこと (21)  
その他 (うるさいこと、暑さ、 )。

しつもん 質問② きょうしつ も ち こ 教室に持ち込めるといいなと思う学習を助ける用具はありま  
おも がくしゅう たすけるようぐ すか。あ 当てはまるもの全てに○をしてください。

そろばん (8) でんたく 電卓 (13) パソコン (13) あいぱど iPad (9) スマフ  
オ (7) うでどけい 腕時計 (7) デジカメ (6)。



# アンケート内容

授業前アンケート項目

質問①学習で困っていることはありますか？

質問②教室に持ち込めるといいなと思う学習を助ける道具はありますか？

質問③学習で困っている人が質問②の道具を使うことをどう思いますか？



授業前アンケート結果を受けて

質問③学習で困っている人が質問②の道具を使うことをどう思いますか？の回答で否定的な意見を出した子どもたちに読み書きの困難さを理解してもらえるように授業を組み立てた。

# 啓発授業

## 学級活動（２）

ねらい 学習で困り感のある友達を理解して、みんなが楽しく学べる教室作りに参加しようとする。





# 啓発授業でのスライドの一部

これが、メガネだとどうでしょうか？



視力の低い人が眼鏡をかけるように  
読み書きの大変な人には支援する機器  
が必要だということを話した。

# 啓発授業後のアンケート

iPadの教室持ち込みに否定的なアンケート結果だった子どもたちの授業後アンケートの回答

- ・ ○○さんに、そんな悩みがあるとは知りませんでした。iPadがノート代わりになるといいと思います。
- ・ iPadの使用はそれぞれが苦手なものを克服するためにあってもいいと思う。
- ・ 必要があればタブレットなどを使えばよいと思った。

## 本人のコメント

はずかしかった。けど、これでiPadを持ち込むことができるから良かった。



# その他成果

1. 今日の授業で心に残ったことはなんですか？  
読み書きができない人が世の中にいることを始めて知り  
ました。私は、そういう人の気持ちにな、て考えたことが無  
かったのでも大変なんだな、と感じました。

読み書きができない人が  
世の中にいることをはじめて知った

1. 今日の授業で心に残ったことはなんですか？  
読み書きができない人は、なまけているので  
はなく、がんばって努力してもできない  
人だということ。 だからできない人によりやさ  
しいとめたよてかをきかると言うとその人の中でも大変  
だという気持ちになっていてやりたくてもやれないから  
何も考えずに言うてはいけないということ。

怠けているわけ  
ではなくがんばって  
努力してもできない

教室に持ち込む持ち込む土台ができたので  
9月から教室に持ち込む予定

今後の見通しについて

9月から教室で活用  
まずは、国語と社会から使用＋忘れ物を減らす取り組みを実施する  
予定



# 読みに関して

継続して使用



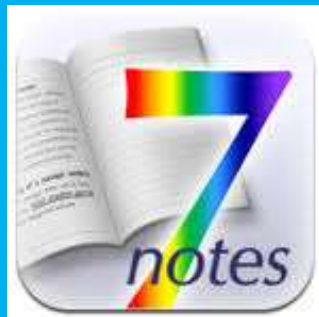
さらに



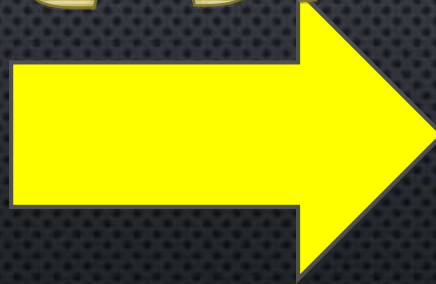
- ①テストは音声読み上げが可能なテキスト形式にすると、どの程度理解できるかを測定
- ②OCR機能を使って文字認識後のテキスト変換

# 書きに関して

継続して使用



さらに



- ①フリック入力などを試し（現在は50音でタップ）ノート代わりに使用できるアプリを選定する。
- ②カメラ機能を使って拡大することで対応できるものはノートに書く（ただし、本人の書きの意欲によってはカメラで写すだけになる場合もある）



# 周囲の理解について

- ①担任もiPadを使うことで大型テレビに画面を映すなどして、全体を支援する取り組みをする。
- ②対象児童の他にも支援が必要な子どもはいるので、その子どもたちにも必要に応じてiPadを使用する。
- ③対象児童がiPadを持って学校と家庭を行き来することになるので使用に関するルールを明確にしておく。

# 忘れ物について

- ①写真を利用して、学校で必要な用具を写真でとっておくこと。
- ②リマインダー機能を使って、学習に必要な用具を忘れないようなアプリを選定すること。
- ③音声メモなども使用してみることで本人にとって一番良い方法を一緒に模索していく。